

釧路市内のヒグマ出没情報（平成26年度）

出没日時	出没場所	出没確認区分	出没情報及び対応状況
釧路地区			
5月10日 9時15分頃	桜ヶ岡3丁目	目撃	清水桜が丘病院向の山林にてヒグマらしき動物を目撃した。市職員にて現場確認を行うも姿や痕跡は確認できなかったため、病院に対して注意喚起を行った。
5月11日 18時30分頃	桜ヶ岡8丁目	目撃	桜ヶ岡8丁目道道釧路環状線（113号）桂恋武佐通にある鉄塔付近でヒグマらしき動物を目撃した。付近を調査したが痕跡等は発見されなかった。市では近隣施設に注意喚起した。
6月8日 午後	駒牧8線	フン	障がい者支援施設さわらび学園敷地内にてヒグマの物と思われる糞と足跡を発見した。現場周辺に注意看板2箇所設置し、近隣施設に注意喚起を行った。
6月12日 9時45分	桂恋	鳴き声	白樺台4丁目18番地から南方の草地（桂恋）にてヒグマらしき鳴き声を聞いたとの通報あり。市職員にて現場確認を行うも痕跡等は確認できなかった。現場周辺に看板を設置し、近隣住民に注意を促した。
6月16日 6時30分頃	白樺台5丁目3番周辺	足跡	白樺台5丁目3番付近の住民から、市営住宅駐車場付近にクマの足跡を見つけたという通報があった。市担当者と猟友会で確認した結果、1歳前後のこぐまの可能性が高いことが判明した。関係部署及び機関と情報を共有し、現地パトロール、周辺住民への注意喚起を行う。
7月5日 15時50分	釧路市湿原展望台	目撃 鳴き声	釧路市湿原展望台の遊歩道にてヒグマらしき鳴き声と姿を確認した旨通報あり。猟友会が同行のもと、現場確認を行うも姿や痕跡等は発見できなかった。一時的に展望台遊歩道を閉鎖したが、現在は解除している。
7月18日 15時37分	釧路空港短絡線上	目撃	釧路空港短絡線を車で走行中の一般男性が釧路空港から約1.8キロメートルの地点にてヒグマを目撃。市職員にて現地調査を行うも姿や足跡等の痕跡は発見できなかった。近隣施設に注意を呼びかけ、現場付近には注意看板1基を設置した。
8月4日 12時15分	白樺台4丁目	フン	白樺台4丁目18番地の道路上と草地にてヒグマらしき糞塊を発見した。ヒグマの物かは断定できないが、現場付近に設置済である看板にて引き続き注意喚起を行う。
8月14日 6時30分	鶴野（サイクリングロード）	足跡	サイクリングロードの鶴野休憩所より山花方面に約200メートルの地点でヒグマらしき足跡を発見した旨通報あり。市職員にて現場確認を行うも足跡は乾燥しており、痕跡等の確認はできなかったが、付近の通行者及び畑耕作者に注意喚起を行った。
8月31日	釧路市丹頂鶴	目撃	通行人が丹頂鶴自然公園入口から釧路方面に向かって30メ

12時00分	自然公園		一トル先の国道240号上にてヒグマを目撃。市職員にて現地確認を行うも姿や痕跡は確認できなかった。関係機関に対して情報提供を行い、警察では戸別訪問にて近隣住民に注意喚起を行った。
8月31日 15時40分	新野8線(釧路総合射撃場付近)	目撃	釧路総合射撃場から釧路空港方面に向かって約500メートル地点の国道240号上にてヒグマを目撃した旨通報あり。市職員にて現地確認を行うも姿や痕跡は確認できなかった。周辺地域での目撃情報が連続したため、市職員にて警戒パトロールを実施することとした。
9月1日 8時45分	釧路空港周辺道路(白糠町と釧路市境界部)	目撃	釧路空港敷地の外側を取り囲む道路上にてヒグマを目撃した旨通報あり。市職員にて現場確認を行うが、姿や痕跡等は確認できなかった。関係施設に注意喚起するとともに該当道路入口に出没情報の看板を設置し注意を促した。
9月1日 14時50分	釧路空港敷地内及び外周	目撃	釧路空港敷地内にてヒグマの目撃情報あり。空港職員によるとヒグマは敷地内のフェンスを乗り越え、西側の森林に立ち去ったとのこと。空港関係者に対して注意を促した。
10月18日 15時00分頃	安原(堤防)	目撃	通行人が新釧路川左岸堤防道路の釧路湿原大橋から湿原側に約300メートルの地点でヒグマ1頭を目撃した。市で現地調査のところ、ヒグマの痕跡等は発見できなかった。目撃箇所は人の立入りが制限されている区域となっているが、道路入口に看板を設置し、注意を促した。
阿寒地区			
4月21日 12時20分	阿寒湖温泉(下水終末処理場)	目撃	阿寒湖温泉の下水終末処理場裏山でヒグマ1頭を目撃した。施設に注意喚起した。
4月23日 14時20分	阿寒町シュリコマベツ	目撃	阿寒湖温泉北側でヒグマ1頭を度々目撃し、山への追い払いを行うが阿寒湖温泉市街に接近したため、市民の生命・身体の安全等を確保するためやむなくヒグマを駆除した。
5月19日 8時52分	飽別原野基線6番地	目撃	国道240号飽別原野基線6番地の43kmポスト付近にてヒグマ1頭を目撃した。現場に注意看板を設置し、地域住民に注意喚起した。
5月19日 9時00分	飽別原野基線6番地	目撃	国道240号と市道ルベシベ鶴居越道路の交差点付近にて親子グマ(親1子2)を目撃した。現場に注意看板を設置し、地域住民に注意喚起した。
5月29日 午後	紀ノ丘	目撃	市道紀ノ丘大正道路(紀ノ丘25線付近)で親子グマ(親1子1)を目撃した。現場付近に看板4箇所を設置し、注意喚起した。
6月3日 18時30分	知茶布	目撃	市道知茶布道路(道道交差点から3.2km付近)でヒグマ1頭を目撃した。現場付近に看板2箇所を設置し、注意喚起した。
6月18日	国道240号線	目撃	国道240号線を津別から阿寒湖畔へ車で走行中、阿寒町シ

6時52分	(阿寒町シュリコマベツ番外地付近)		シュリコマベツ番外地、釧路からの65キロメートルポスト付近の道路を横断しようとしているヒグマ1頭を目撃した。目撃現場付近に注意看板を1ヶ所設置した。
6月23日 9時20分	阿寒町旧ごみ最終処分場	フン	阿寒町西徹別の旧ごみ最終処分場にてヒグマの糞を発見した。出入り業者に対して情報提供を行い、注意喚起した。
6月27日 17時00分頃	雄別	目撃	道道雄別釧路線を走行中、雄別炭鉱煙突近くの車道上でヒグマ1頭を目撃した。目撃現場付近に注意看板を1ヶ所設置した。
7月4日 15時02分	国道240号線 (ピリカネツプ)	目撃	国道240号線を釧路市内から阿寒湖畔へ車で走行中、阿寒町ピリカネツプ、釧路からの50.5キロメートルポスト付近の道路を横断するヒグマ1頭を目撃した。目撃現場付近に注意看板を2ヶ所設置した。
7月5日 7時05分	阿寒湖温泉(スキー場道路)	目撃	国道240号線からスキー場へ向かう道路の漁業組合養殖場からスキー場へ100メートル付近でヒグマ1頭を目撃した。阿寒湖温泉連絡網によりFAX発信し、注意喚起した。目撃現場付近に注意看板を2ヶ所設置した。
7月5日 11時30分	紀ノ丘	フン等	市道紀ノ丘大正道路(紀ノ丘24線付近)から入る道路及び農地でヒグマのフン及び足跡等を発見した。現場付近に注意看板を1ヶ所設置した。
7月18日 23時30分	共和新	目撃	国道274号線を走行中、道路を横断するヒグマ1頭を目撃した。近隣住民に注意喚起し、現場に注意看板を1ヶ所設置した。
8月6日 13時00分	阿寒湖温泉 まりむ館裏	鳴き声	まりむ館裏駐車場付近(旧マリモ幼稚園跡)で遊んでいたところ、ヒグマの声が聞こえた。阿寒湖温泉連絡網により関係機関にFAX発信し情報提供を行い、地区防災無線により住民に注意喚起した。
8月6日 0時30分	阿寒湖温泉 6丁目公営住宅	鳴き声	就寝中、ヒグマの声が聞こえた。阿寒湖温泉連絡網により関係機関にFAX発信し情報提供を行い、地区防災無線により住民に注意喚起した。
9月3日 7時25分	下舌辛	目撃	林道庶路青山線を走行中、道路を横断するヒグマ1頭を目撃した。近隣住民に注意喚起し、現場に注意看板を2ヶ所設置した。
10月4日 8時15分	飽別	目撃	国道240号を走行中、ヒグマ1頭を目撃した。付近住民に注意喚起し、注意看板を設置した。
2月19日 8時55分	布伏内	足跡	国道274号を走行中、旧布伏内小学校裏の道道雄別釧路線との交差点から約1km先でヒグマの足跡を発見したとの通報あり。付近住民に注意喚起、関係機関にFAX発信し情報提供を行い、地区防災無線により住民に注意喚起した。現場付近に注意看板を2ヶ所設置した。
音別地区			

5月17日 14時00分	中音別43判付 近	フン	メガソーラー造成地内の道路脇（国道38号線から北へ1.2km進行した地点）にて糞塊を発見した。付近には民家がなく、現場作業員へ注意喚起した。
5月26日 5時20分	音別49-3 （二俣）	目撃	道道241号（道道本流音別停車場線）を北へ進行し、二俣郵便局からさらに1.5km進んだ道路左側（西）の牧草地にて親子グマ（親1子2）を目撃した。現場に注意看板を設置し、戸別訪問にて近隣住民に注意喚起した。
5月28日 6時00分	市道中音別馬 主来線	目撃	市道中音別馬主来線を拓北会館から1.1km進行した地点の道路上にて小グマ1頭（80cm）を目撃した。現場では足跡を確認しており、注意看板を設置のうえ注意喚起した
6月8日 9時10分	道道241号本 流音別停車場 線	目撃	道道音別停車場線の二俣集落地から1.9km進行した道路左（西方）の牧草地にてヒグマ2頭を目撃。車の音に驚き西方の山へ立ち去った。現場は人家から近隣に位置していることから、住民に注意啓発を行い、注意看板を設置した。
6月10日 9時00分	道道241号本 流音別停車場 線	目撃	市職員が6月8日のヒグマ出没地を警戒中にヒグマ2頭を発見した。猟友会に出動を要請し待機したが、参集前に西の山へ立ち去った。出没状況から警戒を継続していたところ、午後4時に市職員が同所において再度同ヒグマ2頭を発見した。民家及び公道から数百mの位置であることから、市民の安全を確保するため、やむなく駆除を実施した。
6月10日 11時30分	中音別43番付 近	フン 足跡	メガソーラー造成地内の道路脇にてヒグマの糞と足跡を発見した。付近には民家がないことから、現場責任者に対して、作業員への誘因物等の取扱いを含め注意喚起を要請した。
6月16日 12時00分	道道500号音 別浦幌線	フン	道道音別浦幌線を二俣からムリ方向へ進行した5.0km地点の道路上にてヒグマの糞を発見した。戸別訪問にて付近住民に注意喚起を実施し、現場に注意看板を設置した。
6月18日 18時50分	音別原野基線 （本流）	目撃	音別原野基線夕日橋付近（憩の森から北へ5kmの地点）にてヒグマ1頭を目撃した。現場では草を踏み倒した跡を確認しており、看板を設置のうえ、近隣施設に注意喚起を行った。
7月3日 7時40分	音別原野西2 線30番1	目撃	川西会館裏の牧草地を歩く2頭の親子グマを目撃。現地調査のところ姿や痕跡等は確認できなかったが、戸別訪問にて近隣住民に注意を呼びかけ、現場には注意看板を設置した。
7月3日 16時20分	市道音別川西 線	目撃	市道音別川西線上から西方の草藪に逃げ去るヒグマ1頭を目撃した。現地調査のところ、道路へ出入りした痕跡等が残されており、現場付近に注意看板を2つ設置した。
7月12日 9時10分	市道音別川西 線	目撃	市道音別川西線上を走行中の住民が道路上でヒグマ2頭を目撃。市職員等にて現地調査を実施のところ、既に個体は去った後であったが、足跡・フン・獣道を発見した。現場

			に注意看板を設置のうえ、市職員にてパトロールによる監視強化を図ることとした。
7月15日 9時15分	市道音別川西線	フン	市職員が7月12日の出沒箇所である市道音別川西線を走行中に、道路上（国道から北へ約500メートル地点）でヒグマの糞塊を発見した。現場付近にはすでに注意看板を設置済みであり、引き続き警戒パトロールを強化することとした。
7月22日 9時10分	市道音別川西線	フン	市職員が7月12日の出沒箇所である市道音別川西線を走行中に、道路上（国道から北へ約900メートル地点）でヒグマの糞塊を発見した。現場付近にはすでに注意看板を設置済みであり、引き続き警戒パトロールを強化することとした。
7月22日 13時25分	国道38号線 （音別墓地入口より200メートル西進した地点）	目撃	左記場所で16:00ヒグマの姿を目撃したと情報が入り、現地調査を行ったところ、道路西側に熊が出入りしたと思われる草の踏みたおし跡を2カ所発見。現場付近西側には林道があるので、林道の入口に注意看板を設置した。
7月24日 21時05分	道道500号音別浦幌線	目撃	道道音別浦幌線を二俣からムリ方向へ進行した2.0キロメートル地点の道路上にて2頭の（親子）グマの姿を目撃した。付近住民には、戸別に訪問し注意喚起を実施し、現場に注意看板を設置した。
7月25日 10時30分	市道音別川西線	フン	市職員が7月12日の出沒箇所である市道音別川西線を走行中に、道路上（国道から北へ約900メートル地点）でヒグマの糞塊を発見した。現場付近にはすでに注意看板を設置済みであり、引き続き警戒パトロールを強化することとした。
7月26日 9時00分	中音別	目撃	市職員が、ヒグマの警戒パトロール中に、道道本流音別停車場線を音別市街地から北へ8.5キロメートル進行した道路西側の牧草地で、出沒している2頭のヒグマを目撃した。出沒地点が民家の近隣に位置することから、現場付近に注意看板を設置し、近隣住民への戸別訪問による注意啓発を行うと伴に、引き続き警戒パトロールを実施する。
7月28日 15時50分	川西尺別線（川西会館から約2キロメートルの地点）	フン	市職員が、ヒグマの警戒パトロール中に、左記の場所でヒグマのものと思われる糞塊を発見。道路入口に注意看板を設置し、引き続き警戒パトロールを行う。
8月1日 7時05分	中音別（道道本流音別停車場線を音別市街地から北へ6.4キロメートル）	目撃	地区住民が道道本流音別停車場線を車で走行中に、道路上のヒグマ2頭を目撃した。ヒグマは東の草薺に立ち去った。関係機関への連絡及びに、出沒地点付近には注意看板を設置と、近隣住民には戸別訪問による注意喚起を行った。
8月4日 16時30分	中音別（道道本流音別停車場	目撃	作業中の運転手が道道本流音別停車場線を走行中に、8月1日に目撃された同付近でヒグマ目撃の通報があり、現地を

	線を音別市街から北へ 6.4 キロメートル)		調査したが既に立ち去った後で個体の確認はできなかった。近隣住民には戸別訪問による情報周知と注意喚起を再度行った。
8月21日 8時40分	中音別(音別市街から北へ約8.0キロメートル)	目撃	地域住民が、市道中音別17号線を車で走行中、民家に隣接するデントコーン畑に入るヒグマ3頭を目撃。現地調査の結果、ヒグマが畑に留まっている可能性が高いことから、関係機関と協議し追い払いを実施した。周知・啓発として注意看板2基を設置すると共に、警戒監視を強化することとした。
8月22日 8時50分	尺別原野基線	目撃	音別町農業振興公社の職員が、作業中に2頭のヒグマを目撃(国道38号線から道道尺別停車場線に入り約1キロメートル進んだ道路西側の牧草地)。現場付近に注意看板を設置し、付近住民へ戸別訪問による注意喚起を行った。
8月23日 11時30分	中音別	目撃	音別地域住民が市道中音別道路を車で走行中に、8月21日に目撃された場所と同じ畑で2頭のヒグマを目撃した。付近には民家も近接していることから、近隣住民に対し戸別訪問による注意喚起を行った。
8月25日 15時00分	尺別原野基線	足跡	地区住民が道道尺別停車場線を車で走行中に、国道38号線から3.8キロメートル地点の道路上でヒグマの足跡を発見した。出没注意看板を設置し注意喚起を行った。
12月13日 14時20分	中音別43番地	目撃	メガソーラー造成地の柵の外(北側)に1頭のヒグマを目撃した。付近には民家がないことから、現場責任者に対して、作業員への誘因物等の取扱を含め注意喚起を要請した。